

学校番号	5	学校名	茨城県立日立工業高等学校
------	---	-----	--------------

令和7年度道徳教育全体計画

諸法規		校訓		生徒の実態	
日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領 茨城県教育委員会施策		誠実 剛健 自主 創造		素直な性格で、教員の話に熱心に耳を傾ける姿勢も見られる。しかし中には、基本的な生活習慣の乱れのある生徒、規範意識の低い者も見受けられる。	
保護者の願い		学校の教育目標		地域の実態	
学校独特の教育方針に対して、我が子の育成と学力向上、公共道徳を身に着けることを願っている。		道徳教育重点目標		日立駅より南西に2 ^{キロ} 半、太平洋を眼下に見下ろす高台に位置。市内には、日立製作所およびその系列企業の工場や社宅、社員寮が多数点在する。機械・電機・輸送機に関連する中小企業が日立市のものづくり産業を支えている。日立地区産業支援センターは産業支援機関であり、こうした中小企業の様々な事業活動をサポートしており、その精力的な活動は全国的にも注目されている。	
各教科・科目		特別活動		家庭との連携	
国語	感性を磨き、自分を見つめ生き方について考えさせる。	ホームルーム活動		各家庭やPTA委員会との連携のもと、基本的な生活習慣を確立するとともに、信頼感に基づく協力体制を構築する。 PTA会報・学年通信・進路便り・保健便り・同窓会会報等をとおり、本校の教育活動の様子を連絡する。	
地歴	さまざまな角度で物事を研究し、視野を広げる。	学級の一員としての自覚を高め、人と人との関わり合いの中から倫理観を身に付ける。 勤労観・職業観を育み自己実現にむけ努力させる。 他人を思いやる心を育て、豊かな人間性を養い、自他の生命を尊重し行動する態度を身に付けさせる。 連帯感・協調性・忍耐力を育み特別活動や学校行事への積極的参加を促す。		地域社会との連携	
数学	主体的に問題解決に取り組む適切な思考力と判断力を育成する。	各種行事や活動での体験をとおり、自主性・協調性・豊かな心を育成する。 ・クラス親睦会 ・クラスマッチ ・野球応援 ・文化祭		地域企業でのデュアルシステム・インターンシップなどの活動を通して、職業観や社会性の育成を目指す。 また、これからの活動の充実に向けて、家庭、地域社会、関係機関が互いの教育機能を理解し信頼を深め協力し合っていく体制を構築する。	
理科	地球環境、自然に対する意識を高める。	公民科			
保健	健康的な社会生活に進んで取り組めるような態度を育成する。	公共			
芸術	心情と豊かな情操を養い道徳性の基礎を培う。	公共の精神を尊び、国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献し、未来を拓く主体性のある日本人を育成するための基盤となる道徳性を身につけることを目指し、現実社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や構想したことを議論する力を養い、現代社会に生きる人間としてのあり方・生き方についての自覚を深めさせる。			
外国語	他国及び自国の言語や文化を理解し、他者を思いやる心と態度を育てる。				
家庭	体験的学習を通して生活の充実を図り自立する力を育成する。				
工業機械・学	ものづくりを通して作りだす喜びを体験させ、豊かな情操を養う。				
電気	自己の向上や協力・強調等社会生活に必要な心構えを学ばせる。				
情報電子	情報モラルの必要性や情報に対する責任について考え、望ましい情報社会の創造態度を養う。				
総合的な探究の時間	地域や社会との関わりを重視した探究活動を通して、技術者としての感性と確かな力を育み、知・徳・体のバランスが取れた地域の産業に貢献できる人材を育成する。				